



Small World RHYTHM

取扱説明書

アフターサービスについて

お買いあげいただきましてありがとうございます。

- お使いになる前にこの説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も必ず保存してください。

5RH601RH
5RJ602RH

ご使用になる前のご注意とお願い

■この時計は屋内用ですので、屋外や次のような場所では、使用しないでください。

- 温度が -10°C 以下になる所。
- 温度が $+50^{\circ}\text{C}$ 以上になる所。

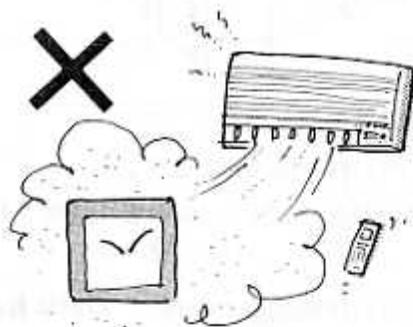
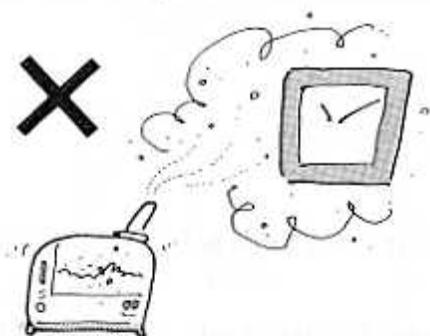
たとえば、直射日光のあたる所。

ストーブなどの暖房器具や火気に近い所。

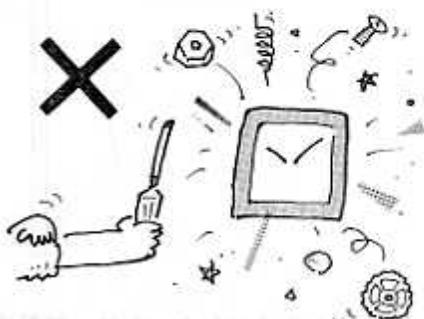


- 湿気の多い所。

- ほこりの多く発生する所。



■機械カバーを開けて内部に触れたり、改造しないでください。また、人形等の可動部には、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。



大型からくり時計の設置方法

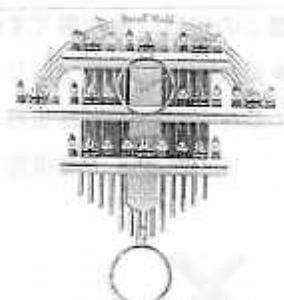
取り付けの際は、電気工事店か工務店に依頼して、壁面にしっかり取り付けてください。

1. 開梱

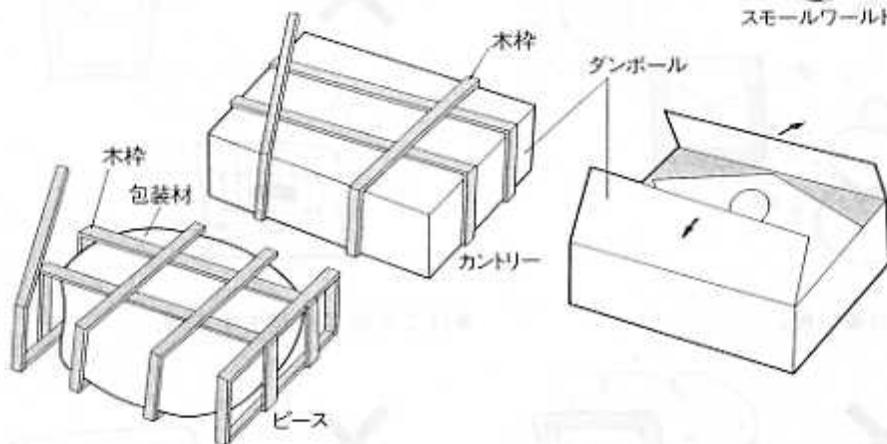
- ①運搬用木枠を外します。
- ②包装材またはダンボールを開梱面より開けます。



スモールワールド・カントリー



スモールワールド・ピース



2. 時計体の取り出し

- ①時計体を取り出します。
※商品名「ピース」の木製3段棚（人形台）には、無理な力は加えないでください。
- ②時計体破損防止の為に、時計体裏面の金属棒と時計体固定用枠が、4本のネジで固定されていますので、これを外します。

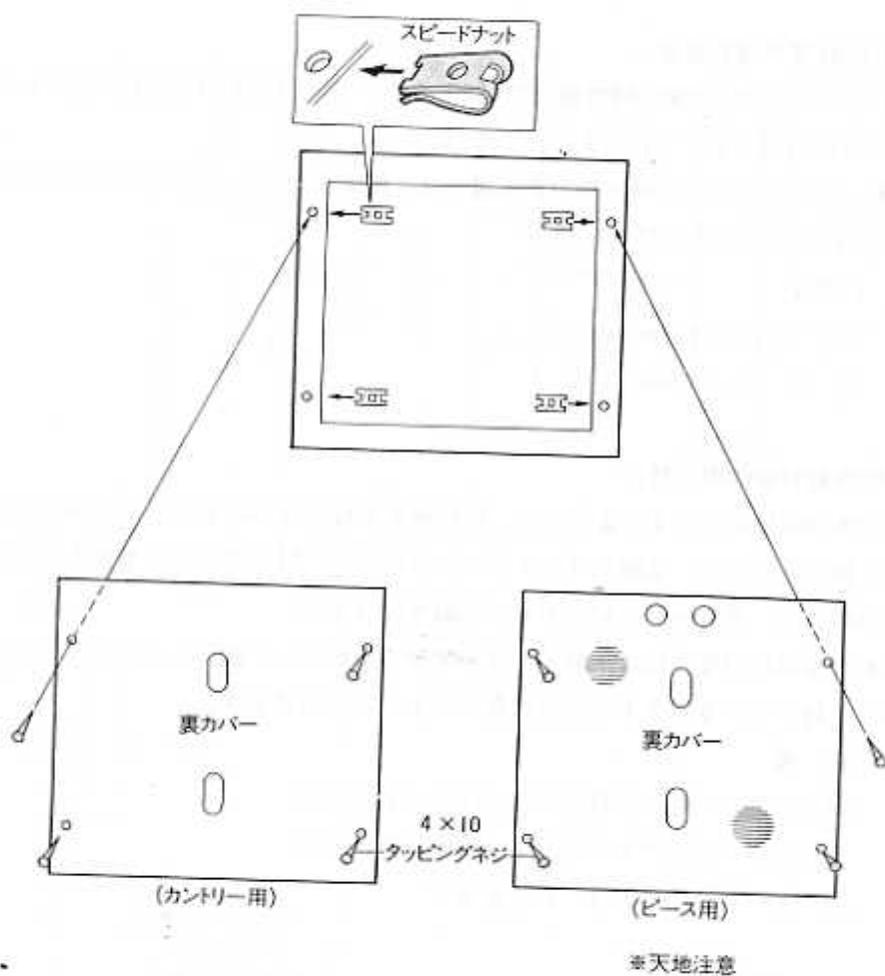


※外したネジとナットは、時計内部に残らぬよう確実に取り除いてください。

3.裏カバーの取り付け

お手数ですが裏カバーを取付けてください。

- ①前項2.で外した4箇所のネジ穴に、添付のスピードナットを差し込みます。
- ②スピードナットに、添付の4×10タッピングネジで、裏カバーを取り付けます。
(スピードナットには調芯性がありますので、多少芯がズレていてもネジ止め可能です)



4. 取付板の取り付け

①時計体設置壁面の選定

時計体が重い為、鉄筋コンクリート面（モルタル不可）、もしくは10cm角以上の木の柱等、十分な強度を持った壁面を選んでください。

時計体重量

カントリー：61kg

ピ ー ス：41kg

②時計体設置位置の選定

時計体設置位置を決め、時計最上部からL寸法を引いた位置に時計体取付の土台となる取付板がくるようにします。

なお、上部に天井等の障害物がある場合は、障害物から取付板上面までの寸法をL+50mm以上取ってください。

L寸法

カントリー：370mm

ピ ー ス：200mm

③時計体取付板の取り付け

時計体設置位置が決まりましたら、取付板を添付の3本のボルトで壁面に床と垂直に取り付けます。壁面がコンクリートの場合は、M8 アンカーボルトで、木の柱の場合は、8×60タッピングネジで取り付けます。

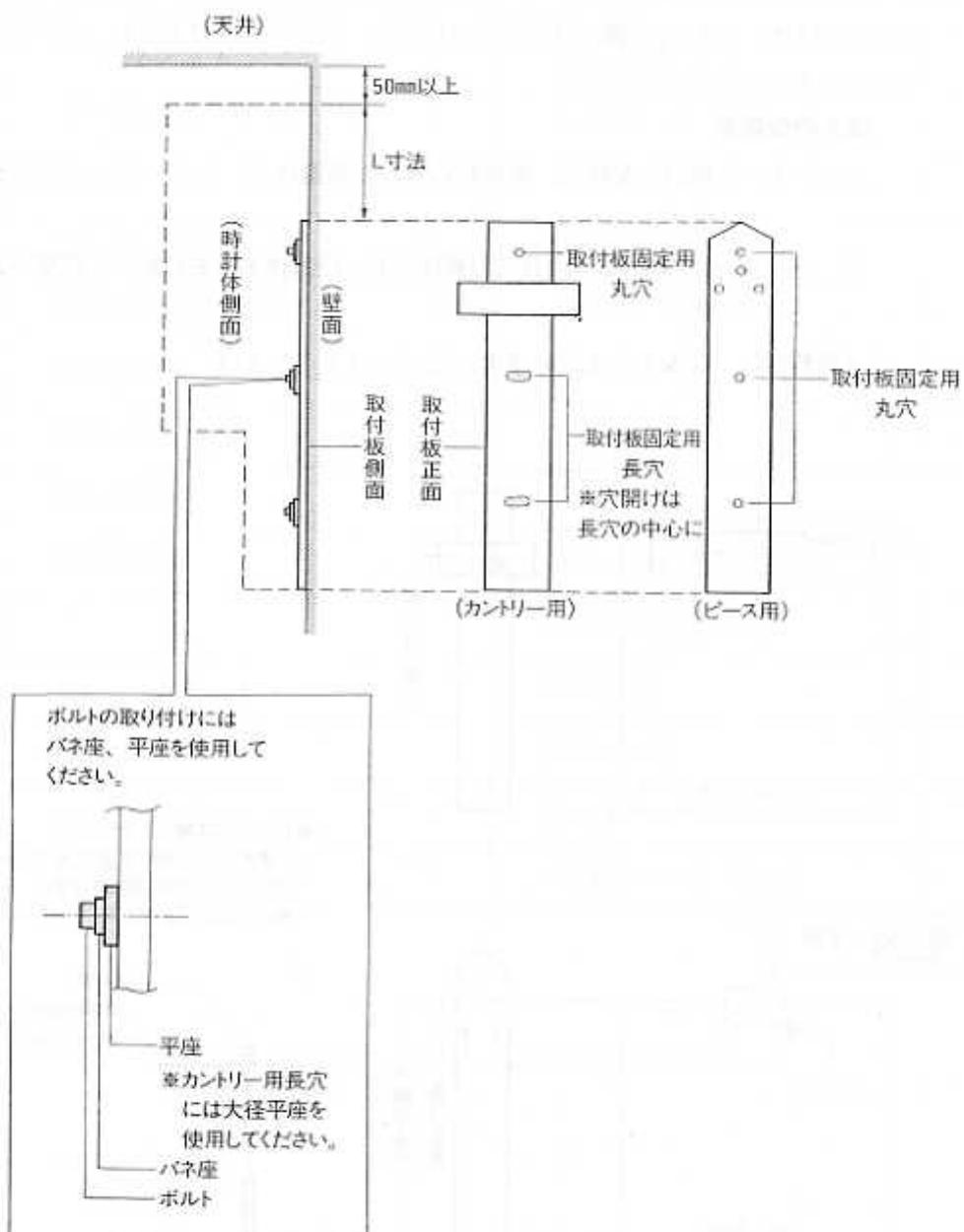
なお、金属板の場合には、M8のタップを切るかナット締めにより、アンカーボルトに付いているM8 十字穴付六角ボルトで取り付けます。

参 考

M8 アンカーボルト挿入穴：φ14.0/深さ50mm

8×60タッピングネジ下穴：φ 5.0/深さ50mm

M 8 タ ッ プ 下 穴：φ 6.7



5. 時計体の取り付け

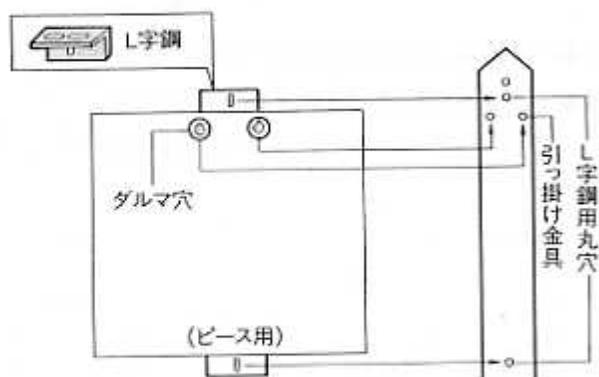
- カントリーの場合には、金属棒の上部切欠部を、取付板の引っ掛け金具に確実に差し込んで取り付けます。
- ピースの場合は、金属棒の上部ダルマ穴を取付板の引っ掛け金具に確実に差し込んで取り付け、上下のL字鋼（3穴）と取付板を、M6六角穴付ボルト、パネ座、平座で確実に固定してください。

傾きの微調整

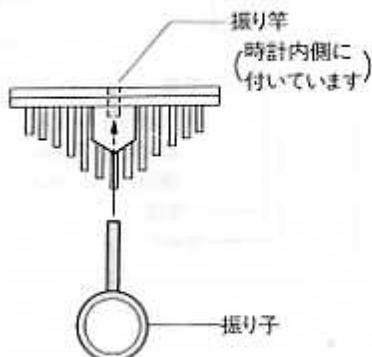
カントリー：時計体を外し、取付板の長穴の範囲内で、左右に振って調整します。

ピース：L字鋼の3つの長穴の範囲内で、時計体を左右に振って調整します。

※調整後は、ゆるめたネジを確実に締め上げてください。



※ピースには振り子が付いていますので、振り竿固定用ゴムを外し、ゴムの先端の振り竿に振り子を掛けます。



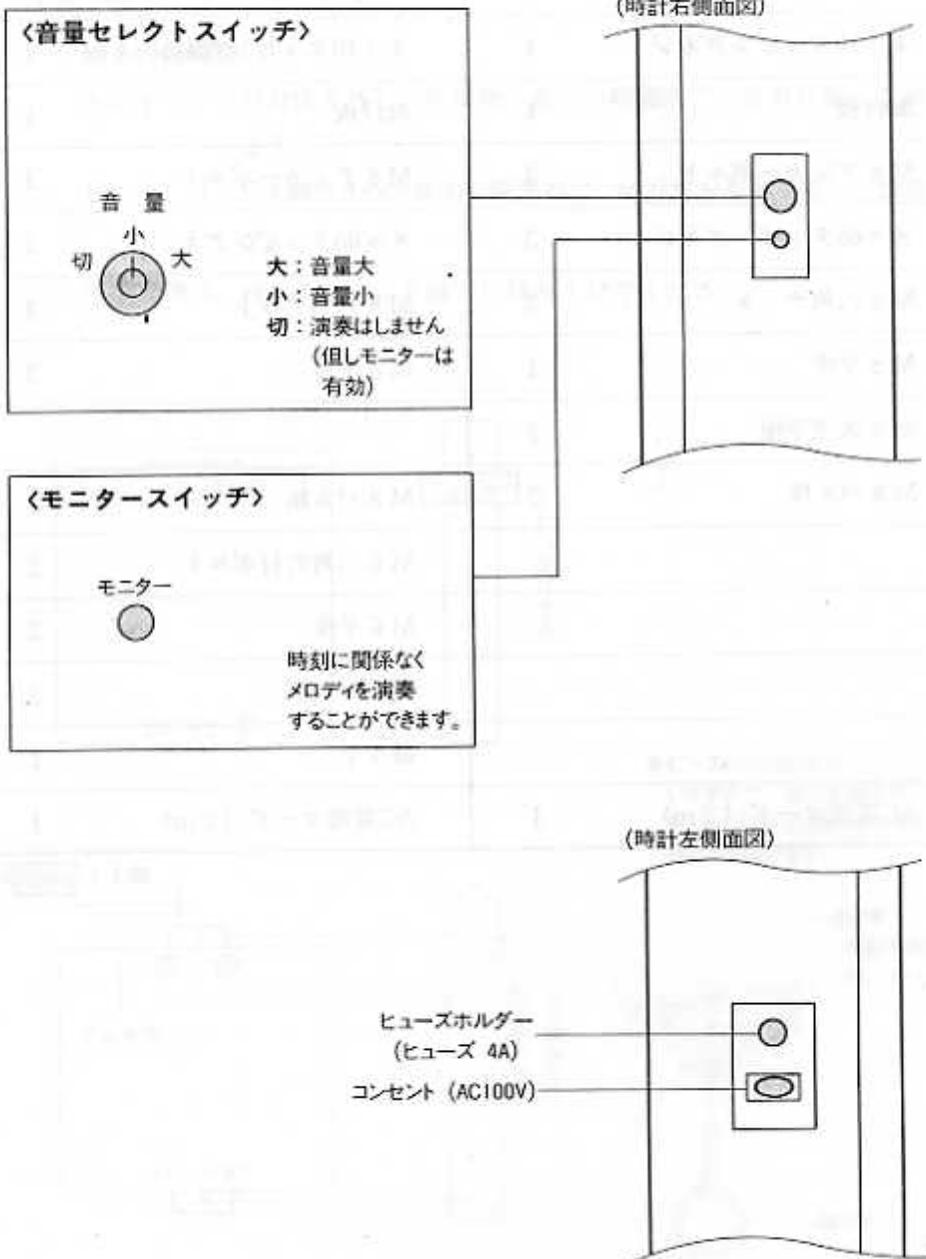
付属部品一覧

カントリー		ピース	
裏カバー	1	裏カバー	1
スピードナット	4	スピードナット	4
4×10タッピングネジ	4	4×10タッピングネジ	4
取付板	1	取付板	1
M8 アンカーボルト	3	M8 アンカーボルト	3
8×60タッピングネジ	3	8×60タッピングネジ	3
M8 六角ナット	3	M8 六角ナット	3
M8 平座	1	M8 平座	3
M8 大径平座	2		
M8 バネ座	3	M8 バネ座	3
		M6 六角穴付ボルト	2
		M6 平座	2
		M6 バネ座	2
		振り子	1
AC電源コード (2m)	1	AC電源コード (2m)	1

時計のご使用方法

■各部名称

パネルスイッチ名称



1. 電源を投入します。

時計本体のコンセントにプラグを差し込み、電源を投入します。

※電源投入時、針が正時に合っていると、演奏する場合があります。

2. 時刻を合わせます。

時計正面の分針（長針）を直接、指で回し、時刻を合わせます。

※時計（短針）は、絶対回さないでください。

※分針を回して時刻を合わせた場合、最初の正時で演奏しない場合がありますが、次の正時から正常に動作します。

3. 音量をセットします。

①音量セレクトスイッチで、好みの音量にセットします。

②「切」の位置にセットすると、毎正時の演奏はしません。

※演奏中に「切」にセットしても、止めることはできません。次の正時から、演奏しなくなります。

4. モニター動作について

①モニタースイッチを押すと、時刻に関係なくBGM音が鳴り、人形が動作し演奏します。但し、報時はしません。

②モニタースイッチを押す毎に、12曲を順番に演奏します。

※演奏中は、モニタースイッチは効きません。

※音量セレクトスイッチが「切」の位置、および光センサーによる鳴止め時でも、モニターは有効となります。

■曲名

1時	静なか湖畔	7時	村のかじや
2時	気のいいガチョウ	8時	おお牧場は緑
3時	メリーさんの羊	9時	森へ行きましょう
4時	ホルディリディア	10時	ピクニック
5時	おおブレネリ	11時	ジャックとジル
6時	山の音楽家	12時	アビニョンの橋の上で

■特徴

- 毎正時になると、BGM音が鳴り、人形がカリヨン（洋鐘）を直接打ってメロディーを演奏し、その後報時します。
- メロディーは毎正時変化します。（全12曲）
- 時刻に関係なく、演奏動作させることができます。
- 音量の大、小切替えが可能です。
- 光センサーにより、室内が暗くなりますと、自動的に消音機能が働きます。

製 品 仕 様	
常温での時間精度	平均月差±20秒以内
報 時 報 度	毎正時に対し±30秒以内
使用温度範囲	-10℃～+50℃
電 源	AC100V、(注)停電補償機能付(1時間)
機 構	カントリー：せり出し機構、BGM音、照明 人形カリヨン打ち、光センサーによる鳴止め
	ピース：BGM音、人形カリヨン打ち 振り子、光センサーによる鳴止め、 LED（報時中点滅）

品名	仕様	価格	備考
カントリー
ピース
...
...
...
...

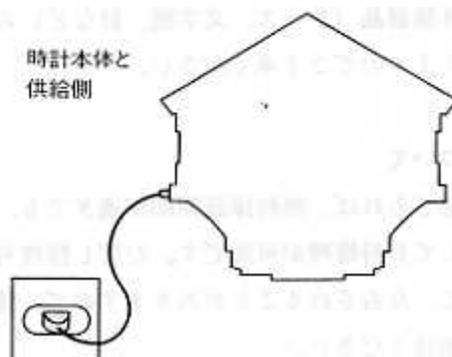
故障診断

1. 演奏動作しない時

(1) “音量セレクトスイッチ”が「切」の位置になっていないか確認してください。

(時計右側面)

(2) AC100V電源のコードが外れていないか確認してください。(2カ所)



(3) ヒューズが切れていないか確認してください。

使用ヒューズ：φ6.4×30mm ガラス管ヒューズ AC125V 4A

(4) 停電中でないか確認してください。

停電中でも、停電補償機能により、時計の針（ピースは針と振り子）のみ動作します。

2. 窓の照明が点灯しない時（カントリーのみ）

窓枠を手前に引いて、窓を開けてください。

(1) 電球がゆるんでいないか確認してください。

(2) 電球が切れていないか確認してください。

使用電球：ミニ電球 AC100V25W

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスはお買いあげ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みのうえご利用ください。

1. 修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品（電子回路、歯車など）は通常7年間を基準に保有しています。ただし外装部品（ケース、文字板、針など）の修理には類似の代替品を使用することもありますのでご了承ください。

2. 修理可能期間について

通常のご使用状態であれば、無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし修理可能期間は、ご使用の状態や環境条件によって、左右されることがありますので、修理をご依頼なさる場合には販売店とよくご相談ください。

3. 転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買いあげ店のサービスご利用が不便な場合には、もよりのリズム時計支店（本説明書記載）に電話などで、ご相談ください。（その際も販売店の保証書が必要です）

■お手入れについて

- ちりやほこりなどは、毛叩きで静かに払ってください。
- 枠などの汚れ落としに、シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類は使用しないでください。油污れなどは、石けん水、または中性洗剤をやわらかい布に浸してよくしぼってからふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。